

あし風通信

ICC 4 号

学びのスタンプ通算 11 号



応援します、生涯学習 - ふえる知識と仲間の輪

さらに充実！ 2010 年度主催講座決まる

いしかり市民カレッジ 2010 年度(平成 22 年)の主催講座が決まりました。2009 年度に比べ、講座数で 2 講座、コマ数で 16 コマ多い 14 講座・46 コマの開講を予定しています。

内容では、今年度好評をいただいた「石狩歴史散歩～石碑が語る先人の足跡」「身近な環境を考える」「かつて、石狩に道内最大の油田があった」「パソコン応用実践講座」などを継続して開講します。一方で新たな講座として、カレッジ生の希望が多い芸術関係では「和楽器の世界」「美術を楽しむために」など、自然科学関係では「火山の科学～洞爺湖・有珠山ジオパーク」「北海道の稲作のあゆみ」を開講します。郷土の歴史や文化を学びたいという要望に応じて、新たに「シリーズ・いしかり歴史大百科」がスタートします。次年度は 4 シリーズで「石狩湾新港の誕生」「石狩空襲」「防風林」などを取り上げています。ほかに「カナダと北海道」「北海道とアイヌ文化」などは、新たな視点から北海道を見直す講座を企画いたしました。

開校初年度の今年度は、多くの市民の皆様のご支援をいただき、講座の受講者はすでに 1 千名を超えました。次年度もカレッジ生のご要望に応えられる講座を企画いたします。どうぞご期待ください。

前 期 (4 月～9 月)	後 期 (10 月～3 月)
講座 1 / 田中實さんが語る「いしかり・人物語～歴史を彩った人々」(3 回シリーズ)	講座 8 / 北大名誉教授による講義「身近な環境を考える」(5 回シリーズ)
講座 2 / 村山耀一さんと歩く「石狩歴史散歩～石碑が語る先人の足跡」(4 回シリーズ)	講座 9 / パソコン応用実践講座「あなたの技能アップにチャレンジ」(2 回シリーズ)
講座 3 / 辻正一さんが語る「お茶の間目線の経済談義」(4 回シリーズ)	講座 10 / 北海道とアイヌ文化(4 回シリーズ)
講座 4 / いしかり歴史大百科 「かつて、石狩に道内最大の油田があった」(2 回シリーズ)	講座 11 / 日本の音楽より「和楽器の世界」を学ぶ(5 回シリーズ)
講座 5 / もっと知りたい国々 「カナダと北海道(石狩)」(3 回シリーズ)	講座 12 / いしかり歴史大百科 「そして、石狩湾新港は生まれた」(3 回シリーズ)
講座 6 / 北海道の稲作史～稲作日本一への軌跡(3 回シリーズ)	講座 13 / いしかり歴史大百科 「語り継ごう、石狩空襲」(2 回シリーズ)
講座 7 / 洞爺湖・有珠山ジオパークで火山を学ぶ(3 回シリーズ)	講座 14 / 美術を楽しむために「アートってなに?」(3 回シリーズ)

* 各講座のテーマは変更することがあります。

年度替わりの手続きは

4 月末日までをお願いします！

いしかり市民カレッジでは、年度ごとに会費を納めて頂くことになっています。納付につきましては、次の通り受け付けさせていただきます。

直接納付される場合は、事務局(公民館内)が主催講座会場へご持参ください。

振り込みされる場合は、同封のゆうちょ振込用紙で振込料込み、1,000 円をご送金ください。

【口座名】 いしかり市民カレッジ運営委員会

【口座番号】 02780 - 3 - 98172

なお振込料はカレッジで負担します



市民カレッジデータ

(2 月 6 日現在)

登録者～ 159 人

協力団体～ 67 団体



ロゴ制作者・丸山英里子さん

2009年度講座を終えて ～ 受講者1,100人を超えました! ～

2009年4月に開校した「いしかり市民カレッジ」は、今年度は13講座31コマの主催講座を開講しました。市民の皆さまのご理解とご支援により、多くの講座で定員を超える受講申込みがあり、受講者数は1年間で1,130名に達しました。この数は、総募集定員1,090名に対して104%と高い割合となっています。

また、毎回実施している講座の感想や意見をうかがうアンケートによると、いずれの講座も80%以上の皆さまから「大変良かった」「良かった」の高い評価をいただきました。一方で、「会場が狭すぎる」「メモをとるのに机がほしい」「内容が盛りだくさん、2回に分けては」など様々なご意見や、さらに講座内容では、「芸術やスポーツ、健康づくり」「経済や政治の動き」などを学びたいというご要望がありました。これらのご意見やご要望を生かしながら、2010年度はより魅力的で学ぶ喜びを味わうことのできるような講座を企画いたします。

2010年度も、皆さまの温かいご支援とご協力をお願いいたします。



2009年度の受講者数（各講座延べ参加人数）

・前期（4月～9月）

・後期（10月～3月）

講座名	受講者数	講座名	受講者数
講座1：いしかり人物語	276人	講座7：身近な環境を学ぶ	161人
講座2：石狩歴史散歩	104人	講座8：石狩湾新港の先端技術	72人
講座3：石狩油田を訪ねて	37人	講座9：快風丸の記録から石狩を読む	92人
講座4：初夏の厚田・浜益あいロード	29人	講座10：パソコン応用実践講座	54人
講座5：石狩に魅せられた彫刻家	25人	講座11：環境先進地・北欧に学ぶ	33人
講座6：小説「石狩川」の開発群像	116人	講座12：ハンドメイド体験工房	58人
		特別講義：花川地区の成り立ちと発展	73人

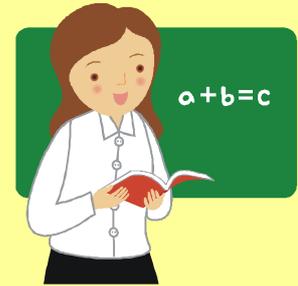
*3月には、講座12の2コマを実施します。

あなたも「まちの先生」に！

市民カレッジでは、市民のあなたが講師となる「まちの先生企画講座」を平成 22 年 10 月から開始します。仕事や趣味で得た知識、経験あるいは技術などを活かして、自ら講座を企画し教える新しい形の生涯学習です。以下に要点を書きましたので、あなたも奮って「まちの先生」に応募しませんか。

- ・ 「まちの先生」は、講師の経験や年齢あるいは居住地などを問いません。
- ・ 講座内容は、特定の政治、宗教あるいは営利目的のものを除き、何でも結構です。
- ・ 講座は 1 コマ 90 分程度で、原則として複数コマ（回）開講して下さい。
- ・ 受講定員は原則として、1 講座 20 人程度で最低人数は 12 人とします。
- ・ 「まちの先生」の希望者は講座企画書を提出して下さい。面談をして講師をお願いするか決定します。
- ・ 講師謝金として 1 コマ 4,000 円を支払います。

なお、講座の企画や運営については市民カレッジ運営委員会がお手伝いしますので、ご安心下さい。詳しくは説明会でお話しします。



【まちの先生説明会】

3月25日（木）午後1時～ 市役所402会議室

問合せ いしかり市民カレッジ運営委員会（石狩市公民館内） 74-2249

カレッジ第2年度の開始にあたって

全国でも有数の生涯学習システム 「いしかり市民カレッジ」の誕生！！

社会教育課長兼公民館長 清水雅季

ここ数年の本市の生涯学習環境の変貌は極めてめざましく、平成 16 年の「生涯学習講座企画ボランティアの会」、平成 19 年の「学びのスタンプ運営委員会」、そして平成 20 年 6 月にはこの二つが合体して「いしかり学びをつくる会」が設立され、平成 20 年 12 月の基本構想の決定を経て、翌年 4 月には、念願の「いしかり市民カレッジ」が驚異的なスピードでスタートとしました。

このカレッジの運営には、約 20 人にも上る市民がボランティアとして参加し、平成 22 年度には主催講座を 14 講座 45 コマ実施、市民活動団体等 67 団体が実施する連携講座約 260 コマを併せ

ると、年間 300 コマを超える「市民と市との協働で運営する生涯学習システム」としては全国でも有数のレベルの、想像を超える生涯学習環境が作られています。

現在、市民ボランティアの方と担当部局の間では、今後さらに具体的に何ができるかについても意見交換を始めています。究極的には、市民がより主体的にまちづくりに参加するモデルとなることを双方が意識しながら目指しており、4 月に 2 年目を迎えますが、まさに目指している市民参加のモデルになる日もそう遠くないとも感じながら、その活躍ぶりを日々拝見しています。



いんたびゅう

冬を楽しむ「歩くスキー」

「歩くスキー」は冬ならではのスポーツとして親しまれています。愛好者も多く、少しコツを飲み込めれば誰でも楽しめるところが魅力なのでしょう。

今回は、1月13日から始まっている（財）石狩市体育協会主催のシルバースポーツ教室の「歩くスキー」を紹介します。

参加者は60歳以上で50人ほどでした。コースは海洋センターやスポーツ広場周辺で、ベテランから初心者の方たちが白雪の中の滑走を楽しんでいました。参加者の方々にお話しを伺ったところ「全身運動で汗もたっぷり、それに、冬のきれいな空気と景色が良いですよ!」「楽しくって、この日を心待ちにしている」など、また初心者の方は「楽しいです。一生懸命、皆についていっています」と歩くスキーの虜になったようでした。インタビューしてみて、歩くスキーは冬場の運動不足解消にもなり、また心と体のリフレッシュにもなると納得しました。

体育協会ではコースも整っており、スキーの貸し出しもしているので、関心のある方は体育協会に問い合わせください。

（財）石狩市体育協会

電話 0133-64-1220

（B & G 海洋センター内）



石狩の歴史と今を知る

樽川 鈴木 茂 さん

カレッジ生
の
声

私は、カレッジ1年生としてのテーマを「石狩の歴史と今を知る」ことと設定し、7講座20コマを受講しました。「いしかり」という風土の中でそれぞれの時代に生きた人々の姿を、史跡や石碑、文献などで学びましたが、壮大な歴史絵巻を見るごとく新鮮な感動を覚えました。また「新港地域先端技術」や「身近な環境」等の講座も、未来への生き方を見直すよい機会になったと思います。学びの場を提供して下さった関係の皆様へ心から感謝です。次年度も自分なりのテーマを見つけ、深めたり広めたりしながら、豊かな学びを目指したいと、今から楽しみにしています。

編集後記

いしかり市民カレッジも、本年4月から2年目がスタートします。1月末に運営委員会の新年会を、市の教育委員会、カレッジ修了証受証者の皆さんにも呼びかけて行いました。残念ながら修了者からの参加はいただけませんでしたが、カレッジ生をどのようにしたら増やすことが出来るかを、参加の皆さんから述べていただきました。皆さんからのご意見の多くは、思わず出たくなるような魅力ある講座作りでした。2年目の主催講座は、1面に掲載したように、「石狩歴史散歩」などの継続のもの他、芸術関係、自然科学関係、郷土の歴史など、多彩な講座が組まれています。ぜひ、多くの市民の方の参加を願っています。（T・N）

掲示板

【修了証授与式のご案内】

「学びの記録」修了証授与式を3月25日（木）に行います。30、60、90、150スタンプを達成された方は、3月12日（金）までに事務局（石狩市公民館内）へご連絡ください。

【公民館まつりに参加します!】

今年も公民館まつりに参加して、広く市民の皆さんにアピールしたいと思います。身近にまだカレッジ未加入の方がいたら是非ご案内ください。

発行

いしかり市民カレッジ運営委員会

編集担当：永山隆繁、石井滋朗、中川進、今中建男

お問合せ

石狩市公民館

石狩市花川北6条1丁目42

TEL：0133-74-2249 FAX：0133-74-2249

E-mail：kouminkan@city.ishikari.hokkaido.jp